

令和6年12月20日(金)
(教)総務課学びのイノベーション戦略室
担当：政策企画係 山岸
電話：027-898-3798 内線：2935

国際生徒・教師サミットへの県立伊勢崎高等学校参加について

下記のとおり、フランスで開催された国際生徒・教師サミットへ県立伊勢崎高等学校の生徒及び教職員が参加しました。

記

1. 概要

OECD Education 2030が主催する国際生徒・教師サミットで、生徒と教師が、異なる視点を持ち寄り、対等な立場で対話を行うことで、「Well-beingあふれる学校」に向けての国際共創や未来の「カリキュラム開発」と「新しい評価」の実証研究を行う。

SAH指定校として、OECDの「プロジェクト∞無限大」に参加している県立伊勢崎高等学校の生徒及び教員が参加した。

2. 日程 令和6年12月9日(月)から11日(水) 3日間

3. 場所 フランス パリ OECDブローニュ・ビヤンクール事務所

4. 内容

1日目 開会式 OECD教育スキル局 シュライヒャー局長の挨拶 等

2日目 MVPエキスポ ※「MVP」は、Minimum Viable Productsの略

「学校のウェルビーイング」をテーマに生徒がこれまでの活動を発表

3日目 ディスカッション

生徒と教師が「未来のカリキュラム」について、マルチステークホルダーによる対話

5. 参加者 県立伊勢崎高等学校生徒8名及び教員2名 計10名

6. その他

世界から18か国、対面293名、オンライン261名が参加しました。また、日本から12校、70名の生徒・教師が対面参加しました。